

## 【1 分解説】グローバル・サウスとは？

総合調査部 マクロ環境調査グループ長 石附 賢実

グローバル・サウス (Global South) には明確な定義や国家のリストがあるわけではありませんが、一般的には「発展途上国」のことを指します。発展途上国の多くが南半球に位置することに由来します。①世界銀行における「低中所得国」や国連の発展途上国の交渉グループ「G77+中国」(現在は130か国以上)、あるいは②冷戦期の「第三世界」(東西陣営のどちらにも属さない国々)の代替的表現、などの解説がみられます。

昨今、米中の覇権争いやロシアによるウクライナ侵略などを受け、民主主義的な国家と権威主義的な国家との間での競争や対立が激しくなるなかで、この文脈において②のニュアンスで使用される傾向にあります。例えば、東南アジア、アフリカ、中南米などの国々が中露など権威主義的と言われる陣営に取り込まれないよう、多くの西側先進国はグローバル・サウス重視の姿勢を打ち出しています。

一方で、グローバル・サウスとされる国々の多くは、それぞれの国益最大化のために欧米・中露のいずれとも「うまく付き合っていきたい」と考えています。インドは2023年1月に“Voice of Global South Summit”を初開催し、同年9月にはG20サミット議長国としてグローバル・サウスの代弁者の立場を明確にするなど、グローバル・サウスの盟主としての影響力強化を狙っています。

### 関連レポート

- ・「ここが知りたい・なぜ今『グローバル・サウス』なのか」(2023年4月)

<https://www.dlri.co.jp/report/ld/230348.html>

- ・「世界のパワー・バランスは西側優勢？～時間は中国に不利に働く、西側は繁栄・協調・高潔性を示し続けられるか～」(2023年7月)

<https://www.dlri.co.jp/report/ld/265593.html>